

広報 えびの

10

広報えびの 10月号
2008.October
No.504
平成20年10月21日発行

【特集①】小林秀峰高校・小林工業高校新体操部の活躍に迫る P2～P7

三冠への挑戦。

【特集②】えびの市中心のふるさと寄附金を創設 P8～P9

故郷への思いをまちづくりに

〈表紙写真〉えびの市高齢者クラブスポーツ大会で、高齢者の肩もみをする加久藤小学校の児童と気持ちよさそうにする高齢者。

広報えびのはホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.ebino.lg.jp/>

【特集①】小林秀峰高校・小林工業高校新体操部の活躍に迫る

三冠への挑戦。

小林秀峰高校・小林工業高校新体操部。選抜大会、高校総体を完全優勝し、三冠をかけて、大分国民体育大会に出場しました。同部には、えびの市出身者が9人所属。今号では、その選手たちの活躍に迫ってみました。



1. 応援する保護者の皆さん 2. 女子の演技 3. 表彰式での選手たち 4. 大分国体を最後に国体競技から外される男子新体操。復活を要望する署名も行われた 5. 流れるような演技 6. 大技の一つ風車 7. 団体では全体2位の高得点をマーク 8. 倒立では2秒間静止しなければならない 9. 岡山の選手たちと 10. うまくキャッチして 11. 最初の演技3段タワー

男子14チーム、女子21チームが出場し、個人競技（4種目）と団体競技の総合で争われました。

新体操は、力強さやスピード、柔軟性、巧みな手具さばきなどが要求されます。男子は連続する回転系の演技、きびきびとした動きの変化や跳躍の高さなどが魅力です。女子は、多彩なフォーメーションや手具の操作、レベルの高いジャンプやバランスなどが要求され、演奏に溶け込んだ芸術性の高い演技が魅力です。

大分国体では、まず28日に個人競技（スティック、リング、ロープ、クラブ）の4種目が行われました。大きなミスもあり、同部の個人順位は、14チーム中9位。三冠に向けて大きく出遅れてしまっています。

しかし、29日に行われた団体競技で、選手たちは見せてくれました。ミスもなく、大技も成功して、5人の息がぴったり合ったとても素晴らしい演技を見せてくれました。同部の演技が終わると、この日一番の歓声と拍手が会場からわき起こりました。団体の順位は、優勝した佐賀県に次ぐ2位。個人と団体と合わせた総合順位は5位（入賞）という結果でした。三冠は逃したものの、試合後の選手たちの表情はとても晴れやかで、満足そうな顔をしていました。悔いのない演技ができたのではないのでしょうか。そんな選手たちに話を聞いてみました。

今年の4月に、県内初の総合制専門高校として小林秀峰高等学校が開校。小林秀峰高校・小林工業高校の新体操部は、小林工業高校の時代から古い歴史を持ち、全国大会での優勝はこれまでに10回を数えます。

同部は、3月に山形県で行われた選抜大会、8月に埼玉県で行われた高校総体で、個人、団体ともに優勝し、11回目の全国優勝と、選抜大会、高校総体、国民体育大会優勝の三冠をかけて、大分県で行われた国民体育大会に出場しました。

「チャレンジ！おおい国体（以下「大分国体」）の新体操競技は、9月28日と29日の二日間、大分県別府市の大分県立別府コンベンションセンターで行われました。これには、



体育館で日々練習に励む部員の皆さん。

全国の大舞台で活躍した選手たち。

3月に山形県で行われた選抜大会、8月に埼玉県で行われた高校総体、そして9月に大分県で行われた国民体育大会。全国の大舞台で活躍した選手6人に、大会での感想やこれからの目標などについて聞いてみました。



上江中出身（西上江）
田尻 卓也さん
2年生

僕は、選抜大会と高校総体の団体で出場しました。どちらも優勝できてとてもうれしかったのですが、国体では、補欠でしたので、最初はとても悔しかったです。競技するのは5人ですが、自分には皆を支える役割があると思い、応援やサポートに尽くしました。これからはチームを引っ張っていくことになりますが、まずは、常日ごろから選手同士の団結力を高めていきたいです。先輩後輩関係なく意見が言える雰囲気づくりをしたいです。上江小・中学校も新体操は盛り上がっているので、ぜひ、がんばってほしいと思います。高校でも続けてくれたらうれしいです。



Takuya Tajiri



小林中出身
北ノ菌 峻二さん
2年生

中学1年生の時に、兄の影響で新体操を始めました。ビデオなどを見て、自分が成長しているのが分ると、とてもうれしいし、楽しいです。僕は先輩たちの中で新体操をすることで、いろんなことを学びました。だから今度は、僕が後輩たちにその学んだことを教えていきたいです。国体の団体は6人から5人変わって難しかったです。男子新体操は、今年国体を最後に競技種目から外れます。とても寂しいです。次は私たちが引っ張っていくことになりませんが、先輩たちの築いた伝統を壊さないように、まずは、選抜大会、高校総体の連覇を目標にがんばりたいです。



Shunji Kitanosono



飯野中出身（中原田）
有村 一希さん
3年生／個人種目：ロープ

小学校6年生の時に、先輩の演技を見てカッコいいなと思って中学校から新体操を始めました。新体操の魅力は、皆と一緒に演技をするということです。皆と息がぴったり合った時はとても気持ちがいいです。新体操を通して、あいつつ、チームワークの大切さなど、人との関わり方を学びました。これからの人生でもとても大切なことだと思います。国体では、優勝できませんでしたが、3年間やってきた中で一番の演技ができたと思っています。進学し、新体操はやめますが、たまには高校（秀峰高校）に顔を出して、後輩たちに僕が教わったことを教えていきたいです。



Kazuki Arimura



上江中出身（中上江）
岩下 将吾さん
3年生／個人種目：リング

国体では、自分のミス（個人種目）で順位が下がってしまい、団体では悔いを残さないよう自分の持つ力をすべて出し切ろうと思いました。その結果、とてもいい演技ができて、満足しています。いい結果を出せた時はとてもうれしいですが、失敗が続くと、とても不安になりつらいです。でも、そんな時に助けてくれるのが、仲間たちや親でした。こういうところも新体操の良さだと思います。上江小・中学校の後輩たちが今がんばっています。自分たちの姿を見て、がんばってくれるのもうれしいです。これから新しい伝統をつくってほしいと思います。



Syougo Iwashita



上江中出身（白鳥）
山口 竜昇さん
3年生／個人種目：スティック

国体で優勝できなかったのは、とても悔しかったです。皆一つになって団体ではとてもいい演技ができたので悔いはありません。失敗して他の選手たちに迷惑をかけると思いましたが、皆がゲキをとばしてくれるので助かります。また、親の支えも大きかったです。普段、父はとても厳しいですが、落ち込んでいる時は、やさしく励ましてくれました。今、母校の上江小・中学校の新体操部もがんばっているの、これから楽しみです。大学でも新体操を続けます。祐樹（日高主将）とは違う大学で、ライバルとはなりますが、祐樹に負けられないようにがんばりたいです。



Tatunori Yamaguti



飯野中出身（飯野麓）
日高 祐樹主将
3年生／個人種目：クラブ

選抜大会で個人、団体ともに優勝という自信がありました。高校総体で優勝し、国体での優勝、3冠達成という目標が固いものとなりました。国体では優勝できず、とても悔しい思いをしましたが、自分たちができるすべてのことはやっただけで、悔いはありません。失敗が続き、悩んだ時期もありましたが、仲間や家族、いろんな人に助けてもらって、ここまでやることができました。僕たち3年生にとって高校最後の大会となる全日本選手権では、大学生と勝負することになりますが、大学生に勝つつもりでがんばりたいと思います。



Yuuki Hidaka

選抜大会、高校総体、大分国体の三大会には、この6人が個人団体の選手として出場しました。6人のうち、5人がえびの市出身。飯野中学校、上江中学校で新体操をしてきた選手たちです。

小林秀峰高校・小林工業高校新体操部の主将を務めるのは、日高祐樹さん。日高さんは、選抜大会、高校総体の個人の部でも優勝しました。その日高さんに、新体操の魅力聞いてみると「新体操は苦しい、危険というイメージがあると思います。確かに練習はともきついです。しかし、そのきつい練習に耐え、試合で大歓声をもらった時は、自分も感動しますし、観客にも感動を与えられたんだなど実感できます」と話します。大分国体団体の部では、同部の演技が終わると、割れんばかりの拍手と歓声が、会場からわき起こりました。この時、観客が感動していたのはもちろん、演技した選手たちも感動していたのです。

選手の間で口をそろえて話しているのが、かけがえのない仲間たちの存在。時には良きライバルであり、時には本心に苦しい時に支えてくれる良きパートナーなのです。選手たちは、失敗が続くと不安になります。そんな時に、仲間たちが声をかけ合い、励まし合うのです。

また、「親や家族の支えがあるからこそ、ここまでやってこれた」と皆さん話します。大分国体では、選手の保護者の方も応援に駆けつけました。演技前の保護者の皆さんは、とても緊張した表情で、祈るように選手たちを応援しました。ここまで、保護者の皆さんが緊張するのも、選手たちのこれまでのきつい練習を見つけたから、選手たちの新体操にかける思いを十分に感じているからではないでしょうか。

大分国体では、惜しくも優勝は逃したものの、試合後の選手たちの表情はとても晴れやかで、達成感に満ちあふれていました。もちろん、悔しさもあったでしょう。それ以上に得たものがあつたのだと思います。



大分国体大会後の選手たち。

同部の全国での活躍を 大きな励みに！

えびの市内では、上江小学校の児童が通う上江ジュニア体操教室と、上江中学校の新体操部があります。以前は、飯野中学校新体操部もありましたが、現在は、上江中学校だけとなっています。

選抜大会、高校総体、大分国体という三つの全国大会での同部の活躍は、新体操に励む子どもたちにとどのような影響を与えたのでしょうか。

今年で4年目となる上江ジュニア体操教室。同教室には上江小学校の3年生と6年生9人が通います。毎週土曜日と日曜日に、上江中学校の体育館で練習に励んでいます。同教



写真上) 上江ジュニア体操教室に通う子どもたちは、毎週土曜日と日曜日に上江中学校の体育館で練習に励んでいます。写真下) 9月23日に上江小学校の体育館で行われた第25回中上江秋まつり大会では、上江ジュニア体操教室と上江中学校新体操部が練習の成果を披露。地域にも貢献しています。

Interview



僕もお兄ちゃんたち
みたいになりたい

上江ジュニア体操教室キャプテン
岩下 涼志くん (上江小6年)

小林秀峰高校のお兄ちゃんたちの演技を見て、全員の息がぴったり合っているところや、僕にはできない技がたくさんあってすごいなあと思いました。僕も、練習をたくさんがんばっているような技ができるようになりたいです。中学校でも新体操を続けて、秀峰高校に入って新体操をやりたいです。

Ryouji Iwashita

室の前田正一監督は、「まずはケガがないように、のびのび楽しく練習してもらえたらと思います」と話します。同教室は、上江中学校の新体操部とはもちろん、小林秀峰高校・小林工業高校にも足を運んで、一緒に練習することもあります。

「同部の活躍は、合同練習や演習会、テレビ放送などでも子どもたちは見えています。その活躍を目にした子どもたちは、明らかに新体操に取り組む姿勢が変わってきました。特に、試合での一人一人の気持ちが大きく変わったと思います」と前田監督。同教室の子どもたちは、「試合

で勝ちたい」と、強く思うようになったそうです。それが実を結んだのか、今年の8月19日に、福岡県で行われた九州大会では、見事優勝することができました。また、同教室の岩下涼志キャプテンも、「僕もお兄ちゃんたちのようになりたい」と、同部の選手たち一人一人の姿が、一つの目標となっています。

また、同教室と上江中学校新体操部は、9月23日に行われた中上江秋まつり大会で、日々の練習でできるようにになった技を披露。訪れた多くの観客にとっても喜ばれていました。

同部も、大会や演習会だけではなく、老人ホームなどの福祉施設や、運動会などでも演技を披露し、観客からとても喜ばれています。このように、新体操をいろんなところで披露することで、新体操を知ってもらい、感動を与えているのです。これは地域貢献活動の大切な一つです。



Erihiro Nagano

永野 護 監督

©小林秀峰高校・小林工業高校新体操部

は、これから新体操を続ける者、やめる者それぞれいますが、これまでやってきたことを誇りに思い、新体操でつちかった仲間とのつながりを職場などでも生かしてほしいと思います。これからも応援してくれる保護者やOBなど、いろんな方々にいい演技が見せられるように指導していきたいですね。

『仲間とのつながりを 今後に生かしてほしい』

Interview

日々の練習では、精神面を厳しく指導しています。妥協した時や弱さを見せた時は特に厳しく指導しています。3冠をとらせてあげられずに、部員には申し訳ないと思いますが、選手たちは悔いのない演技ができたのではないかと考えています。負けて終わりではなく、負けたことも、必ず次につながると思います。3年生

小林秀峰高校・小林工業高校新体操部の皆さん。現在、マネージャーの小原恵里香さん(同校1年生)を含め16人で日々の練習に励んでいます。



未来に向かって 大きく羽ばたけ！

小林秀峰高校・小林工業高校の新体操部には、えびの市出身が9人います。うち、5人が、全国大会という大きな舞台で選手として出場しました。同部はテレビ放送でも大きく取り上げられ、全国から大きく注目されました。今回の同部の活躍は、新体操をしている子どもたちだけではなく、多くの市民の皆さんにも感動と勇気を与えてくれたのではないのでしょうか。

これまでいつも一緒だった同部の3年生は、来年4月からそれぞれ別の道を歩き始めます。しかし、この3年間で築き上げられた「仲間」という固い絆は、これからは壊れることなく、強く結ばれていくことに違いありません。来年3月に卒業していく3年生の皆さん。これからの長い人生の中で、大きな壁にぶち当たることもあるでしょう。そんな時に、この3年間の厳しい練習の中で得たものを思い出して、それぞれの未来や夢、目標に向かって、大きく羽ばたいてほしいと思います。

同部の皆さんのこれからの活躍を心から願っています。

(元)

1 高齢になっても安心して住める地域福祉に関する事業



少子高齢化が進む中、地域での支え合いや温かいふれあいを保ちながら、高齢になっても住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らせるようなほっとな福祉事業を展開していきます。

【事業例】地域福祉支援事業、地域支え合い事業、シルバー人材センター補助支援など

2 貴重で豊かな自然環境の保全に関する事業



えびの高原や川内川に代表される豊かな大自然や「田の神さあ」がたたずむ田園風景など、えびのならではの貴重な自然環境を保全・活用するほっとな事業を実施します。

【事業例】郷土の森（アバダント白鳥）づくりなど

3 貴重な伝統文化の保存や地域文化の振興に関する事業



地域に息づく貴重な文化財、伝統芸能の保存・伝承をはじめ、市民参加による地域文化振興のためのほっとな事業を実施します。

【事業例】郷土芸能発表事業、市民音楽祭など

4 その他市長にお任せする事業



用途を指定しない寄附金については、未来に向けた魅力あるまちづくりのために、市長が寄附金の使い道を決定させていただきます。前記の1～3の事業以外に希望される用途があれば、その意向を尊重します。

総所得金額の40%が上限となります。

住民税（税額控除） 次の合計額が、翌年度の個人住民税額から控除されます。

①（その年に支出した地方公共団体への寄附金の合計額 - 5千円）×10%

②（その年に支出した地方公共団体への寄附金の合計額 - 5千円）×（90% - 所得税の税率）

ただし、②の金額については、個人住民税所得割額の1割が限度額となります。また、控除の対象となる寄附金額は、地方公共団体に対する寄附金以外の寄附金と合わせて、その年の総所得金額等の30%が限度となります。

えびのを応援していただいた皆さんとは、これからもずっとつながりをもち、美しく活気に満ちたふるさととして、あなたの心に輝き続ける本当のふるさとを目指していきます。

■お問い合わせ先
えびの市企画政策課政策係
☎0984-35-1111
(内線321・322)

※税控除や住民税等に関することは税務課市民税係（内線212・217）まで。

【特集②】えびの市心のふるさと寄附金を創設

ふるさと 故郷への思いを まちづくりに

えびの市では、今回、えびの市を応援したいと思う方のお力をいただこうと、ふるさと納税制度による『えびの市心のふるさと寄附金』を創設しました。今号では、その寄附金の概要についてお知らせします。えびの市出身者や縁故のある方はもちろん、そうでない方も、「ほっとなえびの」の心のふるさとづくりに参加をお願いいたします。全国からの応援を心からお待ちしております。

事業の目的

えびの市には豊かな自然環境や魅力ある伝統文化等の地域資源があります。これらを次世代に引き継ぐとともに、ふるさとへの思いやえびのの発展を願う人々の思いを、寄附を通じて実現し、多様な人々の参加によるふるさとづくりを推進します。

寄附金の使い方

皆さんからいただいた寄附金は、「えびの市心のふるさと基金」に積み立てて、えびの市が取り組んでいる応援メニュー（次ページ参照）の中から、寄附者が賛同する事業に翌年度以降使わせていただきます。

寄附の方法

① 寄附金の額

寄附金の額に指定はありませんが、5千円以下は寄附金控除の対象外となります。

② 寄附の手続き

まず、寄附申出書を提出していただきます。専用の寄附申出書に必要事項を記入し、電子メール、FAX、郵送で市企画政策課に届けていただきます。寄附申出書は、次のいずれかの方法でお取り寄せください。

- 市公式ホームページ（アドレス：<http://www.city.ebino.jp>）でダウンロード
- 郵送によるお取り寄せ
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地 えびの市企画政策課政策係 まで
- 電話によるお取り寄せ
電話番号0984-35-1111（内線321・322）
- FAXによるお取り寄せ
FAX番号0984-35-0401

申込みいただいた方に申込みの案内をさせていただきます。寄附申出書で選択された方法で寄附金の払込みをしていただきます。

寄附の優遇税制

この寄附金は、寄附金控除（所得税軽減・住民税控除）、法人税法上の損算入の対象となります。

所得税（所得控除） その年に寄附した金額の合計から、5千円を引いた額が、所得金額から控除されます。ただし、対象となる寄附金の額は、地方公共団体に対する寄附金以外の寄附金と合わせて、年間

寄附をされた方には、寄附金受領証明書を発行します。この寄附金は、5千円を超える部分について、一定の限度額まで、所得税の軽減と個人住民税の控除が受けられますので、大切に保管してください。確定申告などの際に、この証明書が必要となります。

寄附の状況や寄附を財源に行った具体的な事業等は、ホームページなどで公表します。また、寄附者のご希望に応じて、事業報告やその事業に係るイベント等のご案内を発信します。寄附後も継続した関係を保つように努め、ふるさとえびのの発展の姿を見て聞いて感じていただければと思います。

財政の健全化判断比率等を公表します。

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されたことに伴い、平成19年度決算に基づいてえびの市の健全化判断比率等を算定しましたので、その内容をお知らせします。

【法律の趣旨】

この法律は、地方公共団体の財政の健全性に関する比率の公表制度を設け、その比率に応じて財政の早期健全化および財政の再生等に必要なる財政上の措置を講ずることに、地方公共団体の財政の健全化を図ることを目的とするものです。

公表することとなるのは、下記の5つの比率です。
①実質赤字比率▽一般会計等を対象とした実質赤字の標準

財政規模に対する比率
②連結実質赤字比率▽全会計を対象とした実質赤字の標準

財政規模に対する比率
③実質公債費比率▽一般会計等が負担する公債費等の標準

財政規模に対する比率
④将来負担比率▽一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率（①から④までを「健全化判断比率」と言います。）

※標準財政規模とは、地方公共団体の一般財源の標準規模を示すものです。

【法律の概要】

⑤資金不足比率▽公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は、毎年度、健全化判断比率と資金不足比率を監査委員の審査を受けた上で、議会に報告するとともに、住民に公表することが義務付けられました。

もし、4つの健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質

赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）のうち、一つでも早期健全化基準以上の場合は、財政の早期健全化段階となり、財政健全化計画を定めなければなりません。

財政健全化計画は、議会の議決を経て定め、速やかに公表するとともに、県知事へ報告します。また、その実施状況を議会に報告し公表します。財政健全化計画の実施状況を踏まえて、財政の早期健全化が著しく困難であると認められる場合は、県知事から

必要な勧告を受けることになります。

地方公共団体の財政が早期健全化の状態よりさらに悪化し、健全化判断比率のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率のいずれかが、財政再生基準以上の場合には、財政の再生段階となり、財政再生計画を定めなければなりません。

財政再生計画は、議会の議決を経て定め、速やかに公表します。また、県知事を経由して総務大臣に報告等を行います。

財政再生計画を定めている地方公共団体は、毎年度その実施状況を議会に報告し公表します。なお、財政再生計画に総務大臣の同意を得ている場合でなければ、災害復旧事業等を除き、地方債の起債ができません。また、財政再生

えびの市の健全化判断比率と資金不足比率

◎健全化判断比率

平成19年度決算に基づき、健全化判断比率を算定した結果、比率は以下のとおりとなり、いずれの指標についても、早期健全化基準（財政状況が悪化した場合に、財政の早期健全化を図るべき基準）を下回りました。

健全化判断比率	えびの市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—（※1）	14.26%	20.0%
②連結実質赤字比率	—（※2）	19.26%	40.0%（※3）
③実質公債費比率	14.4%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	13.8%	350.0%	—

（※1、※2）①の実質赤字比率と②の連結実質赤字比率が「—」となっているのは、実質赤字額や連結実質赤字額がないため、比率が「ない」ことを示しています。

（※3）連結実質赤字比率の財政再生基準については経過的な基準が設けられており、本来は30.0%ですが、平成21年度決算分までは40.0%、平成22年度決算分においては35.0%です。

◎資金不足比率

平成19年度決算に基づき、各公営企業における資金不足比率を算定した結果、資金不足を生じた公営企業はないため、比率は「ない」ことになり、経営健全化基準（経営の健全化を図るべき基準）を下回りました。

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
病院事業会計	—	20.0%
観光特別会計	—	20.0%

団体の財政の運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、総務大臣から予算の変更や計画の変更等必要な措置の勧告を受けることとなります。

公営企業における資金不足比率が経営健全化基準を上回る場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

経営健全化計画は、議会の議決を経て定め、速やかに公表するとともに、県知事へ報告します。また、その実施状況を議会に報告し公表します。

経営健全化計画の実施状況を踏まえて、財政の早期健全化が著しく困難であると認められる場合は、県知事から必要な勧告を受けることとなります。

【えびの市の状況】

えびの市の健全化判断比率と資金不足比率は、上表のとおりとなりました。

表を見ると分かるように、健全化判断比率、資金不足比率ともに、基準を下回ることできました。これも、財政健全化の取り組み（左囲み記事参照）に対して、市民の皆さんの多大なるご理解とご協力があつたからこそです。

引き続き、健全な財政運営に全力で取り組んでいきますので、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先
 市財政課経営分析係
 ☎0984-351111
 （内線380）

財政健全化の取り組み

えびの市では、財政健全化のために次の取り組みを行ってきました。

- 【財政健全化実施計画】
（平成14年度～15年度）
- 【緊急財政改革推進計画】
（平成16年度～18年度）
- 【第2次財政改革推進計画】
（平成19年度～21年度）

これらに取り組んだことにより、財政健全化につなげることができていますが、今後も市民の皆さんが安心して暮らすことのできる行政サービスを提供するために、財政健全化に引き続き努めていきます。

01

職員が伺いますのでご協力を 個人住民税の特別徴収を推進



個人住民税は、地方公共団体が事業を推進する上で必要な経費をまかなうための貴重な財源です。
個人住民税は、皆さんが住む市町村に、個人県民税と個人市町民税を併せて納めていただいています。納める方法は、各納期までに、それぞれ自分で納付書により納めるか、口座引き落としで納めていただく「普通徴収」と、給与所得者の方に対する給与からの天引きによる「特別徴収」の二

つがあります。この「特別徴収」は、所得税の源泉徴収を行っている事業所等が毎月の給与から個人住民税を天引きし、事業所から市町村へ納入していただく方法です。納税者の方にとっては、『個人で納める必要がなく、納め忘れがない』、『1回の納税額が少なくすむ』などのメリットがあります。
現在えびの市では、税を適正かつ確実に納付(納入)していただくために、小林県税・

総務事務所と西諸地区の市町と一体となって、特別徴収制度の適正化推進に取り組みんでいます。今年度はその一環として、職員が各事業所等を訪問し、特別徴収制度に対する理解を深めていただくことにしました。
現在、「所得税の源泉徴収義務者」となっている事業所等に、市民税係の職員が伺うことがあるかと思いますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先
市税務課市民税係 (内線 212・217)

02

麻しん風しんの流行防止のために 予防接種を受けましょう



早めに予防接種を受けましょう。

平成20年4月の予防接種法改正により、中学1年生と高校3年生相当年齢の方の麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)が定期接種に追加されました。
昨年、10代および20代の年齢層を中心に麻しん(はしか)が流行しました。今回の法改正は、今後、日本国内での麻しんの流行の防止および患者の発生を抑制するために、麻しんの予防接種を1回しか受けていない方で、就学等に

り集団生活をする環境下にある方に、2回目の接種の機会を設けるものです。
まだ接種していない方は、平成21年3月31日までに接種しましょう。
【対象者】
◎第3期麻しん風しん予防接種▽中学1年生相当年齢の方(平成7年4月2日～平成8年4月1日に生まれた方)
◎第4期麻しん風しん予防接種▽高校3年生相当年齢の方(平成2年4月2日～平成3

年4月1日に生まれた方)
【接種できる医療機関(市内)】
えびの眼科こだま小児科医院、杉原耳鼻咽喉科、えびの第一病院、渡辺医院、えびの市立病院、前田医院、京町共立病院 ※他の西諸市町の医療機関については、下記にお問い合わせください。
※対象の方には、今年の4月に個人通知により問診票を送付しておりますが、紛失された方は、市健康保険課市民健康係までお越しください。

■お問い合わせ先
市健康保険課市民健康係 (内線 282)

03

幼年消防用活動資器材を整備 防災普及啓発活動に役立てて



園児たちはとても喜んでいました。

加久藤保育園に、10月8日、幼年消防用活動資器材として、太鼓セットやシンバル、ベストやベレー帽などの鼓笛隊セットが整備されました。
これは、民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業として、財団法人日本防火協会の助成(宝くじの助成)を受けて整備されたものです。
加久藤保育園がこれまで所

有していた鼓笛隊の演奏を行うために必要な子ども用の大太鼓、小太鼓、シンバル等は、とても古くなっており、満足して演奏できる状態ではありませんでした。
今回、鼓笛隊の楽器等が整備されたことにより、運動会や発表会での活用はもちろん、防災や防犯、交通安全を呼びかけるパレード等にも参加し、防災普及啓発活動に役立てます。
引渡式で市長は、「お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんに見てもらうために、先生の言うことを聞

いて、お友達としっかり練習してくださいね」と、園児に楽器等を贈りました。
また、同保育園の紫雲貫弓園長は、「子どもの成長につながるものには、幅広く活用したいと思います。もの大切さや災害の恐ろしさを、小さい時から教えていきたいと思えます」と話していました。
楽器や衣装を身に着けた園児たちは「ありがとうございます」と、元気な声で市長にあいさつしました。

■お問い合わせ先
市総務課防災交通係 (内線 313・316)

04

広域化に向けて検討が進んでいます 県内市町村消防の広域化

平成18年に消防組織法が一部改正され、市町村の消防の広域化に関する基本指針が定められました。これに伴い、現在、県内市町村の消防の広域化の推進に向けた検討が進められています。これは、近年の災害や事故の多様化・大規模化、人口減少と少子高齢化の進展等が相まって、地域防災力の低下が懸念されるなど、消防を取り巻く環境の変化に対応するために

行われるものです。
広域化は、消防体制の整備および確立を図って消防力を総合的に向上させるために行われるもので、広域化しても消防署所の数を減らすことはありません。また、消防団については、従来どおりで広域化の対象となっておりません。
広域化は、消防本部の規模を管轄人口おおむね30万人以上を一つの目標として、都道府県が策定した推進計画をもとに、平成24年度をめどに実現することとされています。
宮崎県では、平成20年3月に宮崎県市町村消防広域化推

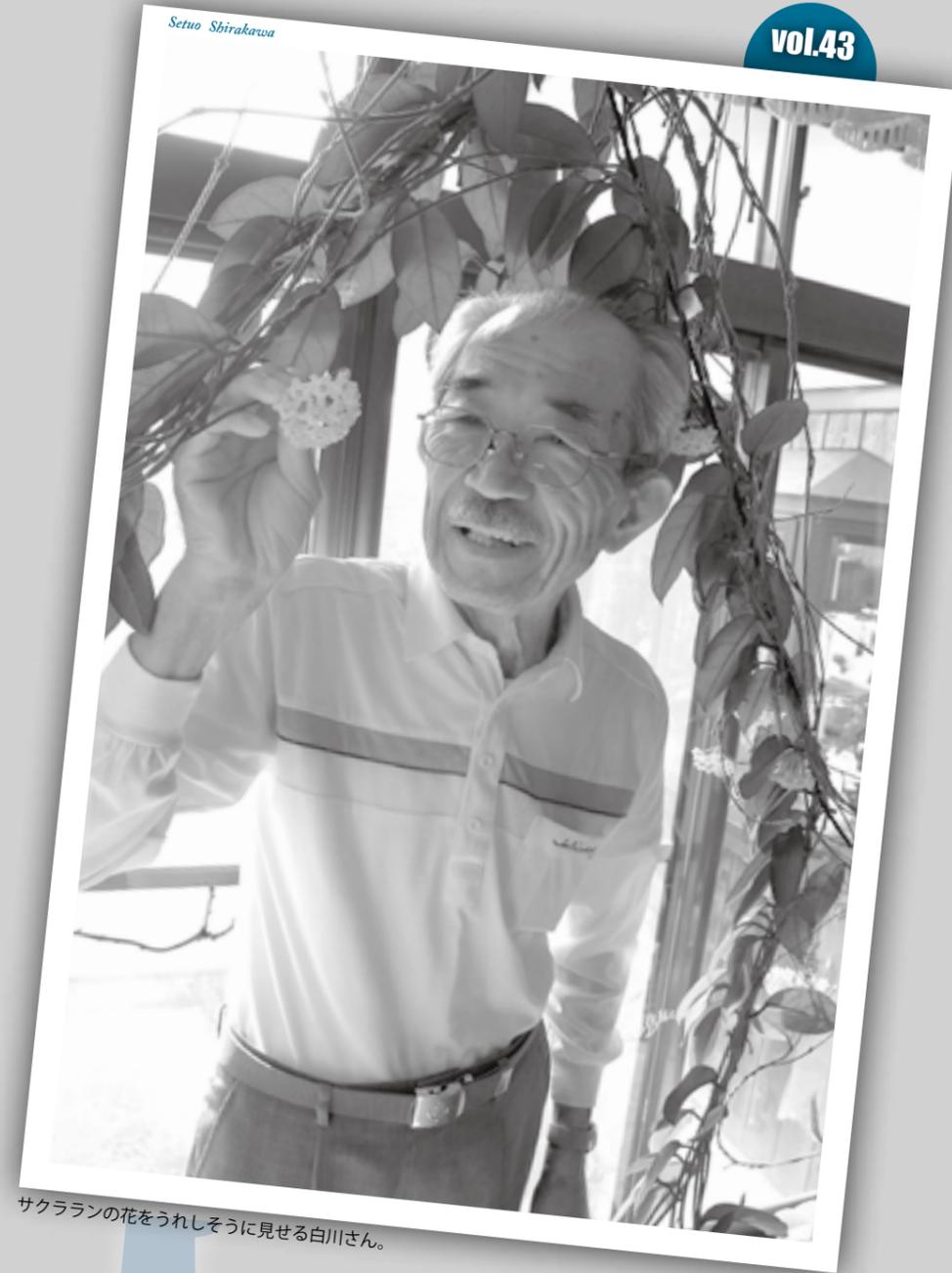
進計画が策定され、同計画においては、県域一消防本体制と三消防本体制の二つの組合せが記載されています。
現在、関係機関との検討が進められており、同計画によると遅くとも今年末までには、県内市町村消防の広域化対象市町村の組合せが決定される見通しです。
この組合せ決定の後、関係市町村による「運営計画」作成のための協議が行われ、広域化しても消防署所の数は

減らさないことを前提にして、広域化の効果を十分に発揮することができるよう、広域化後の消防体制における本部機能や署所のあり方等について検討が行われる予定となっております。

■お問い合わせ先
市企画政策課政策係 (内線 321・322)



西諸広域行政事務組合
えびの消防署。



Setuo Shirakawa
サクラランの花をうれしそうに見せる白川さん。

白川節夫さん

妻と同じ名のサクララン 妻のように大切に育てたい

Setuo Shirakawa
しらかわ・せつお / 80歳 / 南昌明寺区
/ 54年間教員として勤務。その間、加久藤小、大河平小、上江小の教師も務めた。趣味はサクララン栽培と海釣り。

「この花は、花びらに特徴があつてかわいい花です。とても気に入っています」と話すのは、自宅でサクラランを栽培する白川節夫さん（南昌明寺区）です。白川さんがサクラランを栽培するようになったのは、今から約23年前。当時、日南市

の小学校教諭だった白川さんは、今は亡き妻サクラさんと同じ名前の花があるということを知ったのがきっかけで、栽培するようになりました。サクラランはガガイモ科の一種で、一房に20個〜30個ほど咲くのが特徴です。花は1週間から10日程度咲いていま

す。沖縄や屋久島など温暖な地域で自生し、本島の日南海岸近辺が北限とされています。このため、比較的寒いえびので花を咲かせることは珍しいようです。白川さんが話すように、その花は、星型の花びらが二重に重なっているとてもかわい

らしい花。たくさん咲いた時は、部屋中その香りでいっぱいになるそうです。サクラランは寒さに弱いため、家の中で日当たりのよい場所で栽培しないと花を咲かせません。しかし、気温にさえ気を付ければ、栽培管理はさほど難しくありません。

「今はこの花を妻だと思って大切に育てています。兄弟にも分けて『花が咲いた』という連絡がくるととてもうれしいです。元気な限り育てていきたいですね」と話す白川さん。このサクラランの花が、これからも咲き続けていくことを願っています。

がんばれ！自治会

「ともに生きる社会」 に向けて

Minamisboumyouji

(南昌明寺自治公民館)

南昌明寺地区は、吉田温泉郷付近に点在する85戸の集落です。「ともに生きる社会」を住民とともに築いていくため、災害発生時の対応や、近所同士で健康状態に気を配り、地区内の行事、会合等には声をかけ合つて参加し、お互いの親ぼくを深めるように努力しています。地域支え合い事業は、住民の協力により、平成17年7月に「わかば会」としてめでた

く誕生。南北に長い地形ということから、交流の機会も少なかったのですが、この会を重ねるたびに親ぼくの輪が広がり、こもりがちの一人暮らしの方々にも明るい笑顔が見えるようになりまし。高齢者クラブは、毎月、地区内の美化に努めるとともに、交流や健康づくりの場ともなっています。市の高齢者クラブスポーツ大会等にも積極的に参加し、11月には研修旅行も計画され、皆さん楽しみにしています。育成会では、昨年から地区営農組合、婦人部の方々の協力を得て、合同の「田植え会」を実施しています。当日は、絶好の田植え日和に恵まれて、思い出に残る1日を過ごすことができました。近く、稲刈りと収穫祭も計画されていて、子どもたちも楽しみにしています。



今年の9月7日に行われた
高齢者クラブによる菊の花壇の手入れ作業。



南昌明寺自治公民館長
湯川幹二さん
Kanji Yukawa

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

◎まちづくりの条例市民研究会レポート

まちづくりの条例市民研究会
えびの市内の各種団体45団体から成る「えびの市元気なまちづくり市民会議」内に、昨年3月に設置され、老若男女19人で研究を続けている。

の方言版をつくってはどうか。常にまじめに的確に、時には厳しくお話をされますが、こういった地域の人々に対する思いやりやユーモア感覚もお持ちです。河原先生は、ぶらいど21助成金審査委員会の委員も務めていらっしゃいますが、審査委員会での的確な指摘は、申請者にとって「お！」と思わせることが多いようです。「心の中にやさしさを、発言は的確に」という先生です。この河原先生のアドバイスを受けながら、私たちは研究活動を続けています。

なく、「地域の現場から、私たち市民の思いを綴る」ということが重要な要素となります。作業を進める中で、「私たち市民の思いを綴る」と、「法律に照らし合わせたらどうなのか」、「市民生活の実態と合うのか」などの矛盾が出てきます。河原先生はその都度、的確なアドバイスをされ、研究会のメンバーを勇気づけてくださいます。これまでの研究会はすべて出席され、その熱意には頭が下がる思いです。河原先生は、このような提案もされています。「この条例のえび

鹿児島県で唯一の法学部を設けている志学館大学は、霧島市隼人町の高台にあります。縁あって、この大学の法学部長である河原晶子教授をこの研究会のアドバイザーとしてお迎えすることができ、その中で私たちは研究を続けています。おかげで、研究会は毎回新たな発見の連続です。ここで紹介する「自治基本条例」は、私たちの自治の基本になるルールを決めようということであり、その本質は「法」です。しかし、生きた条例にするためには、単に条例をつくるという作業では

みんなでつくろう！えびの市の「憲法」

鹿児島県で唯一の法学部を設けている志学館大学は、霧島市隼人町の高台にあります。縁あって、この大学の法学部長である河原晶子教授をこの研究会のアドバイザーとしてお迎えすることができ、その中で私たちは研究を続けています。おかげで、研究会は毎回新たな発見の連続です。ここで紹介する「自治基本条例」は、私たちの自治の基本になるルールを決めようということであり、その本質は「法」です。しかし、生きた条例にするためには、単に条例をつくるという作業では

ここで紹介する「自治基本条例」は、私たちの自治の基本になるルールを決めようということであり、その本質は「法」です。しかし、生きた条例にするためには、単に条例をつくるという作業では

まちのわだい

08'10 Ebino City Topics



歌って踊って国際交流



県内外からの参加があったよさこい踊り。

国際交流フェスティバルが、9月28日、国際交流センター野外広場で行われました。これには、市民や留学生など約800人が訪れ、綱引き大会やよさこい踊り、外国人による演舞や抽選会などのイベントを通して国際交流を深めていきました。綱引き大会には34チームが出場し、どの試合も白熱した試合展開となりました。

〈綱引き大会結果〉男子の部：優勝▽むくむく 準優勝▽丸正フーズB 3位▽丸正ジャニーズA 女子の部：優勝▽ひまわり龍寿司レディース 準優勝▽SMT 3位▽えびの国際よさこい連マガンダ

観光振興につなげたい



真幸駅舎の壁板を張り替える建築技能連合会のメンバー。

9月11日に、小林電設協同組合とえびの市建築技能連合会のメンバーが、京町温泉駅と飯野北部の独居老人宅の電気設備の点検、真幸駅舎の修繕を行いました。これは、他団体との交流を深め、観光振興につなげればと、同連合会に声をかけて実施したものです。参加したメンバーは、手際よく駅の蛍光灯を替えたり、駅舎の壁板を張り直したりしていました。同組合の深江貞利理事長は、「観光振興に少しでもつながればと思います。今後もこのような活動を実施し、市とともにがんばりたいと思います」と話していました。

家庭を訪問し交通指導



協定締結後、がっちりと握手を交わす3者の代表。

9月30日、「田の神の里」交通安全訪問サポーター 協定の締結式が、えびの交通安全協会で行われました。これは、えびの高原ドライビングスクールの教習指導員22人を「交通安全訪問サポーター」に委嘱し、市民の交通安全意識の向上と、交通死亡事故ゼロを目指すものです。同スクール、えびの交通安全協会、えびの警察署の3者で協定が結ばれました。

今後、委嘱されたサポーターは、これまで培ってきた技術や経験を生かして、各家庭を二人一組で訪問し、交通安全教育や交通事故情報の提供を行っていきます。

風をよんでスイング



風の向きと強さを考えてスイング。

第8回九州大会ターゲット・バードゴルフ交歓えびの大会が、9月26日、27日の2日間、永山運動公園で行われました。これは、競技の技術とルールの習得、参加者の交流を深めるために行われたもので、県内外から134人の選手が参加。選手たちは、風の向きと強さを考えながらアドバンテージホール（傘を逆さに立てたようなもの）を打っていました。えびの市の選手では、70歳以上79歳以下男子の部で柴山房美さんが、同女子の部で福田シヅ子さんが見事優勝を飾りました。

親子でえびの路を散策



参加者は、真幸駅で幸せの鐘を鳴らして幸せを願いました。

真幸地区ふれあいウォーキングが、10月5日、真幸駅から京町温泉駅までのコース（約6km）で行われました。これは、親子のふれあいや地区民の親ほくを深めるために行われたものです。小雨の降る中、親子連れなど約100人が参加。真幸駅舎の清掃作業を参加者全員で行った後、京町温泉駅を目指してスタート。約1時間半かけて会話を楽しみながらウォーキングを楽しみました。ゴールでは、地区の方々を作ったおにぎりが振る舞われ、参加者たちは、とてもおいしそうなおにぎりをほおぼっていました。

熱唱！公民館対抗歌合戦



皆さんプロ顔負けの歌声を披露していました。

第17回公民館対抗カラオケフェスティバルが、9月27日、文化センターで行われました。これには、各地区公民館から5人ずつ、計20人が出演。出演者たちは、「緊張したけど気持ちよく歌うことができました」と話していました。

元気いっぱいの高齢者



加久藤中学校の生徒たちとダンスを楽しむ高齢者クラブ会員。

第8回えびの市高齢者クラブスポーツ大会が、10月7日、永山運動公園で行われました。これは、高齢者の健康づくりと交流を深めるために毎年行われているもので、市内の高齢者や加久藤小・中学生約800人が参加しました。この日は雨のため、できない競技もありましたが、参加した高齢者の皆さんは、小・中学生と一緒に、競技を楽しみました。この日参加した88歳以上の高齢者は35人。最高齢は男性女性ともに95歳でした。皆さんは「まだまだ元気です。これからもがんばります」と元気よく話していました。

information

お知らせ コーナー

・募集・

保健師・看護師の資格を持っている方へ

市の臨時職員募集

市では、健康指導・保健指導を行っていただく保健師、看護師のいずれかの資格をお持ちの方を1人募集します。

【雇用期間】平成20年12月1日(月)～平成21年3月31日(火)

【勤務時間】午前8時30分～午後5時

【賃金】日給で保健師は6,800円、看護師は6,500円(通勤手当はありません)

【勤務条件】市の職員に準じます。

【学歴】問いません。

【必要な経験等】パソコン入力(ワード・エクセル)のできる方

【必要な免許資格】保健師または看護師免許、普通自動車免許

【選考方法】書類選考(市様式の履歴書)と面接

【勤務場所】市健康保険課

【募集期間】平成20年11月6日(木)～11月18日(火)

■お問い合わせ先

市健康保険課市民健康係(内線282)

撮影方法や編集方法などを学んでみませんか

デジタルカメラ講座受講生募集

西諸広域行政事務組合視聴覚ライブラリーでは、デジタルカメラ講座の受講生を募集しています。

【開催日時】平成20年11月22日(土) 午前の部:午前9時～正午 午後の部:午後1時～午後4時

【会場】西諸広域視聴覚ライブラリー(旧小林保健所)

【受講料】無料

【定員】えびの市民は、午前午後各4人ずつ(※申込多数の場合は抽選)

【申込締切】平成20年11月12日(水)

■申込み・お問い合わせ先

西諸広域行政事務組合視聴覚ライブラリー ☎ 0984 - 22 - 0008

・お知らせ・

給料・賃金等を支払っている方はご参加ください

年末調整等説明会のお知らせ

小林税務署では、市と共同で年末調整等の説明会を下記のとおり開催します。給料・賃金等を支払っている方は、ぜひ、ご参加ください。

【開催日時】平成20年11月7日(金) 法人:午前10時～ 個人:午後2時～

【会場】えびの市文化センター2階大研修室

■お問い合わせ先

小林税務署 ☎ 0984 - 23 - 3126

検察審査会審査員の候補者にあなたもなるかもしれません

知っていますか? 検察審査会

検察審査会とは、すべての有権者の中から無作為の「くじ」で選ばれた11人の審査員(都城検察審査会が管轄する区域内で選ばれる人数)が、国民を代表して、検察官が被疑者(犯人と思われる者)を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)の良し悪しを審査するのを主な業務としています。

この審査員の候補者となった方には、これまで各市町村選挙管理委員会からその旨をお知らせしていましたが、今後は、検察審査会事務局からお知らせすることになりました。

来年度の候補者には、今年の11月中旬以降にお知らせしますが、あなたのところにも届くかもしれません。その際には、積極的

な参加をお願いします。届いたお知らせに不明の点がある場合は、遠慮なくお問い合わせください。

■お問い合わせ先

都城検察審査会事務局

☎ 0986 - 23 - 4134

就職希望者と県内企業との出会いの場として

2008みやざき就職フェアのお知らせ

県と宮崎市では、県内企業就職希望者や来春学校卒業予定者(中・高校卒業予定者を除く)と県内企業との出会いの場として、下記のとおり「2008みやざき就職フェア」を開催します。

【開催日時】平成20年11月10日(月) 午後1時30分(受付:午後0時30分)～午後4時30分

【会場】ワールドコンベンションセンターサミットホール(宮崎市)

【参加料】無料

【参加企業】県内企業130社予定。参加企業情報は、宮崎県ホームページに掲載(アドレス: <http://www.pref.miyazaki.lg.jp/>)

■お問い合わせ先

宮崎市観光商工部商工労政課

☎ 0985 - 21 - 1792

・イベント・

ブルーインパルスなど迫力ある飛行展示が行われます

航空自衛隊新田原基地航空祭

航空自衛隊新田原基地では、下記のとおり航空祭を開催します。

【開催日時】平成20年12月7日(日) 午前8時30分～午後3時

【会場】航空自衛隊新田原基地および同周辺空域

【入場料】無料

【内容】ブルーインパルスによる曲技飛行、基地所属航空機による飛行展示、航空機の地上展示等

【駐車場】基地内B駐車場、十文字駐車場(基地隣接地)、眺鷲台駐車場(基地隣接地)は、新田原基地が発行する駐車券(抽選)が

必要です。11月12日(水)までに往復はがきで申し込んでください。基地外特設駐車場は駐車券は必要なく、基地まで有料シャトルバスが往復運行します。

■お問い合わせ先

〒889-1492 児湯郡新富町大字新田19581 航空自衛隊新田原基地第5航空団司令部監理部基地渉外室広報班

☎ 0983 - 35 - 1121

どなたでもお気軽にお越しください

小林秀峰高校・小林工業高校文化祭

小林秀峰高校・小林工業高校では下記のとおり文化祭「鈴懸祭」を開催します。

【開催日時】平成20年11月7日(金)・8日(土)

【会場】小林秀峰高校・工業高校内

【内容】7日:合唱コンクール 8日:販売実習、各学科作品展示、吹奏楽部演奏、バンド演奏、お笑いグランプリ等

※この鈴懸祭は環境配慮に取り組んでいます。エコバッグ持参にご協力ください。

■お問い合わせ先

小林秀峰高校・小林工業高校

☎ 0984 - 23 - 2252

刑務所の役割や現状等を広く紹介します

鹿児島矯正展・鹿児島監獄100年祭

鹿児島刑務所では、下記のとおり鹿児島矯正展・鹿児島監獄100年祭を開催します。

【開催日時】平成20年11月1日(土) 午前9時～午後4時 11月2日(日) 午前9時～午後3時

【会場】湧水町吉松総合体育館

【内容】鹿児島監獄100年の歩みの紹介、俳優役所広司さんによる1日所長、刑務所作業製品の展示即売、芸能人等によるステージ等

■お問い合わせ先

鹿児島刑務所

☎ 0995 - 75 - 2025

農畜産業の試験研究機関を広く県民に公開します

試験場まつり(技術のひろば)

県では、下記のとおり「試験場まつり(技術のひろば)」を開催します。

【開催日時】平成20年11月8日(土) 午前10時～午後3時

【会場】県畜産試験場(高原町)

【内容】研究成果の展示、イモ掘り大会、みやざき地頭鶏試食等

■お問い合わせ先 宮崎県畜産試験場

☎ 0984 - 42 - 1122

今年も田の神さあに感謝し歌って踊って楽しもう

秋の田の神さあ関連のイベント

◎第17回田の神さあの里市民音楽祭

【開催日時】平成20年10月25日(土) 午後6時30分～

【会場】市文化センター

◎田の神さあの里芸能まつり

【開催日時】平成20年11月8日(土) 午後6時～

【会場】市文化センター

◎第22回田の神さあの里産業文化祭

【開催日時】平成20年11月15日(土)・16日(日) 2日とも午前9時～午後4時

【会場】文化の杜

■お問い合わせ先

市社会教育課(文化センター内)

☎ 0984 - 35 - 2268

※産業文化祭は市企画政策課まちづくり振興係(内線323)

119 だより

秋の全国火災予防運動について

11月9日から11月15日まで、全国で火災予防運動が実施されます。現在、火災の原因として最も多いのが放火です。次にコンロ、たばこ、ストーブと続きます。火災を防ぐためにも、次のようなことを心がけましょう。

- ①家の周囲に燃えやすいもの(古新聞、木材等)を置かない
- ②寝たばこ、たばこの投げ捨てをしない
- ③コンロのそばから離れる時は必ず火を消す
- ④ストーブのそばに燃えやすいものを置かない
- ⑤カーテンや寝具に防災物品を用いる
- ⑥住宅に消火器を設置する
- ⑦住宅用火災警報器を設置する
- ⑧隣近所との協力体制をつくっておく

このほかにも、火災予防に役立つことはたくさんあります。この運動を機会に、家族や近所の方々と火災に対する予防と備えを、ぜひ話し合ってみてください。

9月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	15件
	救急	45件	年計	506件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

110 だより

夕暮れ時の「早めの点灯」「ピカピカ運動」の実施

例年、秋から年末にかけて、日暮れが早くなることから、夜間、特に薄暮時に重大事故が多発する傾向にあります。早めのライト点灯と反射材の積極的な利用を行い、交通事故防止を図りましょう。

【運動期間】平成21年1月31日(土)まで

【運動の重点】

◎ライトの「早めの点灯、こまめな切り替え」の励行

◎反射材用品の活用と明るい色の服装の着用徹底

※振り込め詐欺撲滅強化推進月間です!

だまされて振り込まないようにご注意ください。

●一人で振り込まない ●すぐに振り込まない

9月の交通事故 発生状況	人身	8件	年計	58件
	物件	25件	年計	224件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110

心の一首一句

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



「生きる —わたしたちの思い—」

谷川俊太郎 with friends / 著
(角川SSコミュニケーションズ)

あ るネットコミュニティーに書き込まれた呼びかけに、半年で2千件を超える投稿が集まりました。本書は、そこから選出した作品に、投稿者自身のコメントや写真を加えて再構成したものです。あなたにとって『生きる』とは？言葉で表現してみませんか。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

小林工業・秀峰高校の新体操部を追っかけて、大分県（別府市）まで取材に行ってきました。私は初めて新体操という競技を生で見ました。生で見た演技は言葉では言い表せないほどの感動がありました。2日目に行われた団体の演技では、カメラを持つ手が震えるほど、緊張し、また感動しました。私でさえこんなに緊張したのだから、選手やその保護者の皆さんも相当緊張したことでしょう。惜しくも3冠達成はなりませんでした。選手や保護者、監督や関係者の皆さんに、心から「感動をありがとう」と言いたいと思います。(楠元)

◎えびの市の人口

男性 / 10,333人 (-165人) 転入 / 60人
女性 / 11,738人 (-9人) 転出 / 230人
合計 / 22,071人 (-174人) 出生 / 19人

◎えびの市の世帯数

9,119世帯 (-160世帯)

(平成20年10月1日現在)

今月の納税

市県民税 第3期
国民健康保険税 第4期
10月31日までに納めましょう。

俳句 生きてるるいまが人生秋日和
水 流 区 富岡夜詩彦
はやいもので今年も美しい十月を迎えました。私たちが大切にしなければならぬのは、ただ生きるということではなく、よく生きるということだと思えます。限りあるいのちを一日、一日を充実して生きてゆくことだと考えます。俳句をつくるということは、人間らしく生きるための人間形成の巡礼の旅を続けることにはかなりません。(自註)

短歌 こうべ垂れ稲は毎日に色づきて
風そよぎつつ秋に入りゆく
西上江区 山本ハヤ子
さわやかな実りの秋。人は大自然の恵みを受けて生かされている。振り放ける山々は、紅葉に燃え、その足元ではやがて来る春のために落ち葉の下で、命の芽ばえが始まっている。生あるものすべて輪廻転生である。作者は、生命の輝きと豊かさに感謝と感動を覚えるのである。(評 竹下妙子)

詩 カエデの紅葉
いろいろな花が散り
葉っぱが落ちて 来春の芽を育んだ
さあ いよいよ私の出番だと
庭のカエデが色づく
間もなく地上に散り敷くと
冷たい風が告げるのに
今一度 背負わされた責任を
成し遂げたいと深紅に燃える

京町区 市田寛幸

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984-37-3056
(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984-37-1653
(詩) ポエム同好会(市田寛幸さん) ☎ 0984-37-2528まで。



いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

なぜ必要?健康診査

■中尾保健師(健康保険課)

自分では「健康だ」と思っている、気付かないうちに病気がじわじわと進行している場合があります。特に生活習慣病の多くは、倒れる直前まで自覚症状がほとんどないのが特徴です。では、自覚症状が出る前、身体の中では何が起きているのでしょうか。

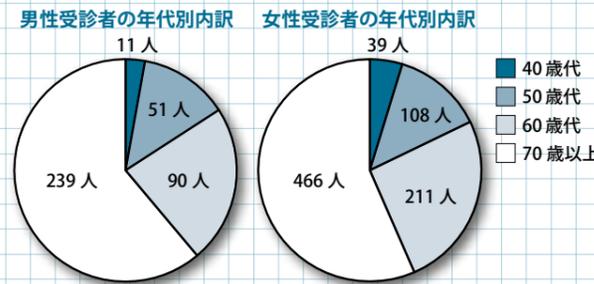
30歳～40歳代で、徐々に血圧や血液検査での異常が出始め、50歳代になると治療の必要な生活習慣病が増加してきます。比較的若い年齢から生活習慣病が潜在的に進行していると考えられます。

ここで、平成19年度に実施した基本健康診査の受診状況を見てみましょう。1年間の受診者は1,215人(受診率13.1%)で、うち男性は391人(受診率9.4%)、女性は824人(受診率16.0%)でした。右下の円グラフは、男女別・年代ごとに受診者の割合を示したもので、男女ともに、40歳、50歳代の受診者が少ないことが分かります。

心筋こうそくや脳卒中の発症は、「ある日突然」、「運悪く」と考えがちですが、少なくとも10年以

上かけて、少しずつ動脈硬化が進んだ結果として起こります。動脈硬化を進めるのは高血圧や糖尿病などの生活習慣病ですが、血圧が高くなっても、血糖値が高くなっても、ほとんど自覚症状はありません。

自覚症状に代わって、自分の身体の状態を教えてください。唯一の方法が「健康診査」なのです。検査結果が生活習慣とどのように関連しているかを知ること、今後どのようにしたら病気を予防できるかが分かります。まだまだ大丈夫だと思っているあなたも、ぜひ健康診査を受けて、まず、自分の身体の状態を知りましょう。



『私と男女共同参画』

「わ ちあう 仕事も家庭も 喜びも」。これは、本年度の男女共同参画の標語です。男女共同参画という言葉も、ここ4～5年で随分聞き慣れてきました。職場や家庭で、男女がともに認め合い、イキイキと日常生活を送ることができたら本当に素晴らしいことです。



文/ 畠田春美さん(駅前区)

私には、中学生の子どもが二人います。学校の参観日に行くと、平日にもかかわらず、わりと多くの父親の姿を見かけます。これまで幼稚園・小学校とかかわってきて、以前に比べて、「子育て」に父親たちが積極的になってきたな」と感じます。昔ながらの「男は仕事、女は

男女共同参画だより

家庭」という考えも意識も、今の若い世代はこだわることなく、男性は当然のように子育てをして、女性も当然のように外で仕事をしています。「男女共同参画もなかなか浸透していつているじゃない!」とはいえ、実際のところまだまだ改善できること、改善すべきことはたくさんあります。

少子化の現代だからこそ、子育てしやすいように、女性が妊娠・出産しても職場復帰できるように、男性も育児休暇が取りやすい職場環境が実現できればと思います。そして、子どもの医療費、学費が軽減できたらと希望は続きます。

未来を託す子どもたちが大人になって、男女ともに助け合う暮らしやすい社会が現実となるように、私たち大人ができることから一つずつしていきたいものです。

ふるさと散歩

Furusato-sanpo

120

特攻隊士墜落之碑と歌碑



特攻隊士墜落之碑と歌碑。

下 大河平地区の葛蒲ヶ野から、
鉄山林道を約九^キ登った天
狗山の中腹で、「ヒコーキ谷」と
呼ばれている所に、特別攻撃隊員
の慰霊碑が建っています。

昭和二十年六月末のある夜、飛
行機音とともに大きな爆発音が静
かな山々に響きわたり、近くに
あった「大平官行」では、何事が
あったかと思っていました。

当時、この官行に勤めていた職
員五人が、山見のため下払いをし
ていた七月のある日、飛行機が墜
落しているのを発見。仰向けに
なった機体の中には、二分刻りの
頭の一人が座ったまま亡くなって

おり、操縦士らしき一人はエンジ
ンの下敷きになっていました。機
体には、半割の菊の花のマークと
ともに、「菊水隊」と書かれてい
たようです。乗組員は、二人とも
十八歳〜十九歳と思われました。

後日、海軍の神風特別攻撃機で
あることが判明し、関西方面の陸
軍部隊が駐留していたので、この
部隊に通報され、軍隊が遺体を収
容し、現墓碑のある平坦地でだび
にふし、遺骨を埋葬しました。

昭和二十八年、軍人恩給連盟組
織が設立。この特攻隊員の遺体が
埋められた場所を知っている下大
河平恩給受給者の方々が、慰霊の

木碑を建てましたが、軍恩連盟で
二回ほど建て替えています。

昭和六十二年に石の墓碑とな
り、「昭和二十年特攻隊士墜落之
碑」と「特攻機の機体の碑」の二
基が建てられました。また、平成
五年八月に、末永地区出身の篤志
家により歌碑が建立されました。

「咲き初免し白菊二輪 殉国の
花奈りに志 嗚呼天狗山」

この歌碑は、国有林の中に戦後
六十三年間静かに佇んでいます。
市歴史民俗資料館では、十一月
十六日まで、企画展「忘れてはな
らない戦争展」を開催しています。
ぜひ、ご覧ください。

(文) 歴史民俗資料館・市田陸奥雄

広報えびの10月号
2008.10.21/No504

発行/えびの市役所 編集/総務課行政広報係
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地
TEL0984-35-1111 FAX0984-35-0401

〈ホームページアドレス〉 <http://www.city.ebino.lg.jp/>
〈携帯電話アドレス〉 <https://www.city.ebino.lg.jp/mobie/>
〈メールアドレス〉 info@city.ebino.lg.jp

▲ 非核平和のまちえびの市